

1



年齢、性別、言葉、能力や適性、文化…
人はそれぞれ違います。なのに、もし一種類のものや方法しか選べないとしたら…。

例えば「きゅうす」。
左利きの人にはとても
使いづらいものです。



みなさんは「世の中
には右利きの人が多いのだから、それでも
仕方がない」と考えますか？

2

そんなとき、「一人でも多くの人にとって安全で、使いやすいものにしよう！」と考えてみたらどうでしょう。

このような考えを、「まちづくり」や「ものづくり」、「情報サービス」など、いろいろな場面で生かそうというのが、

ユニバーサルデザイン

なのです。

U niversal D esign

『ユニバーサル デザイン』

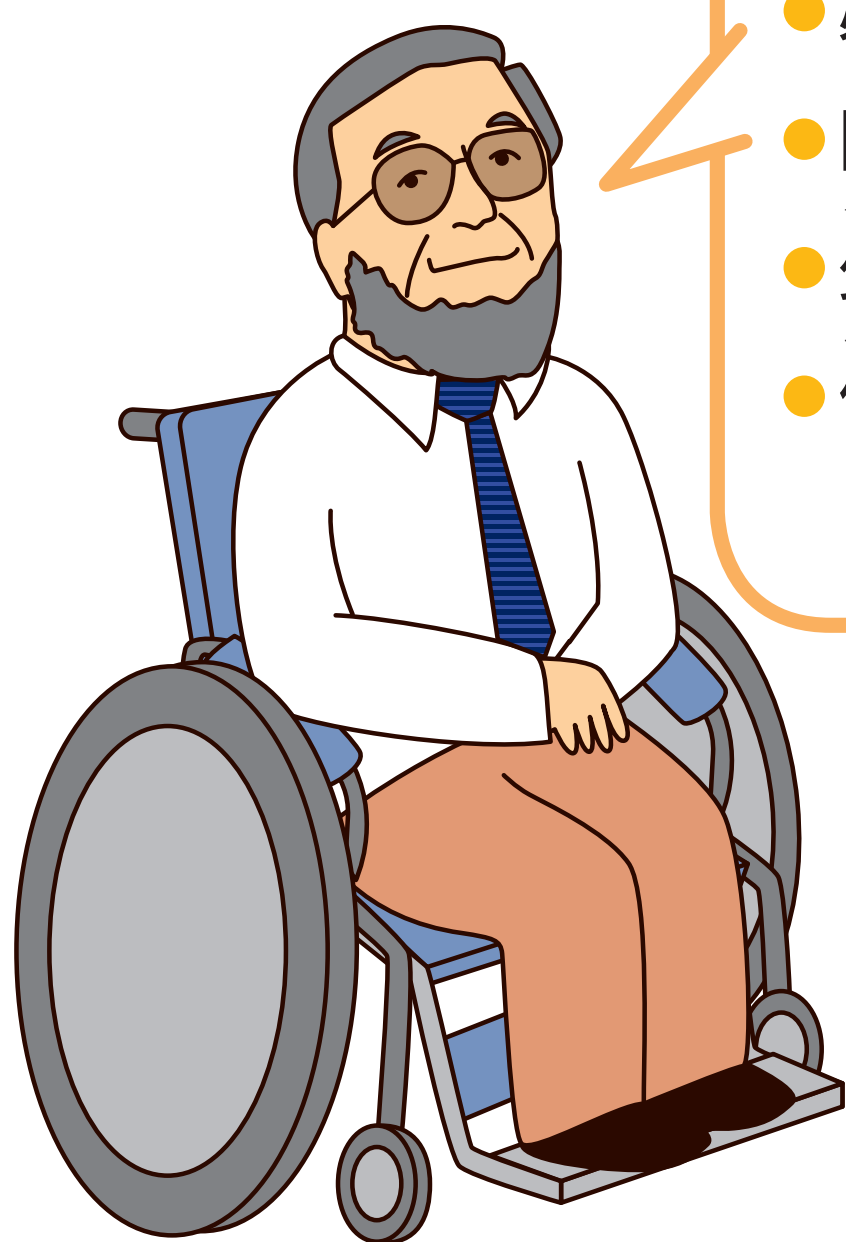
略して『UD』

ユニバーサルデザインって、なんだろう？ 1

3

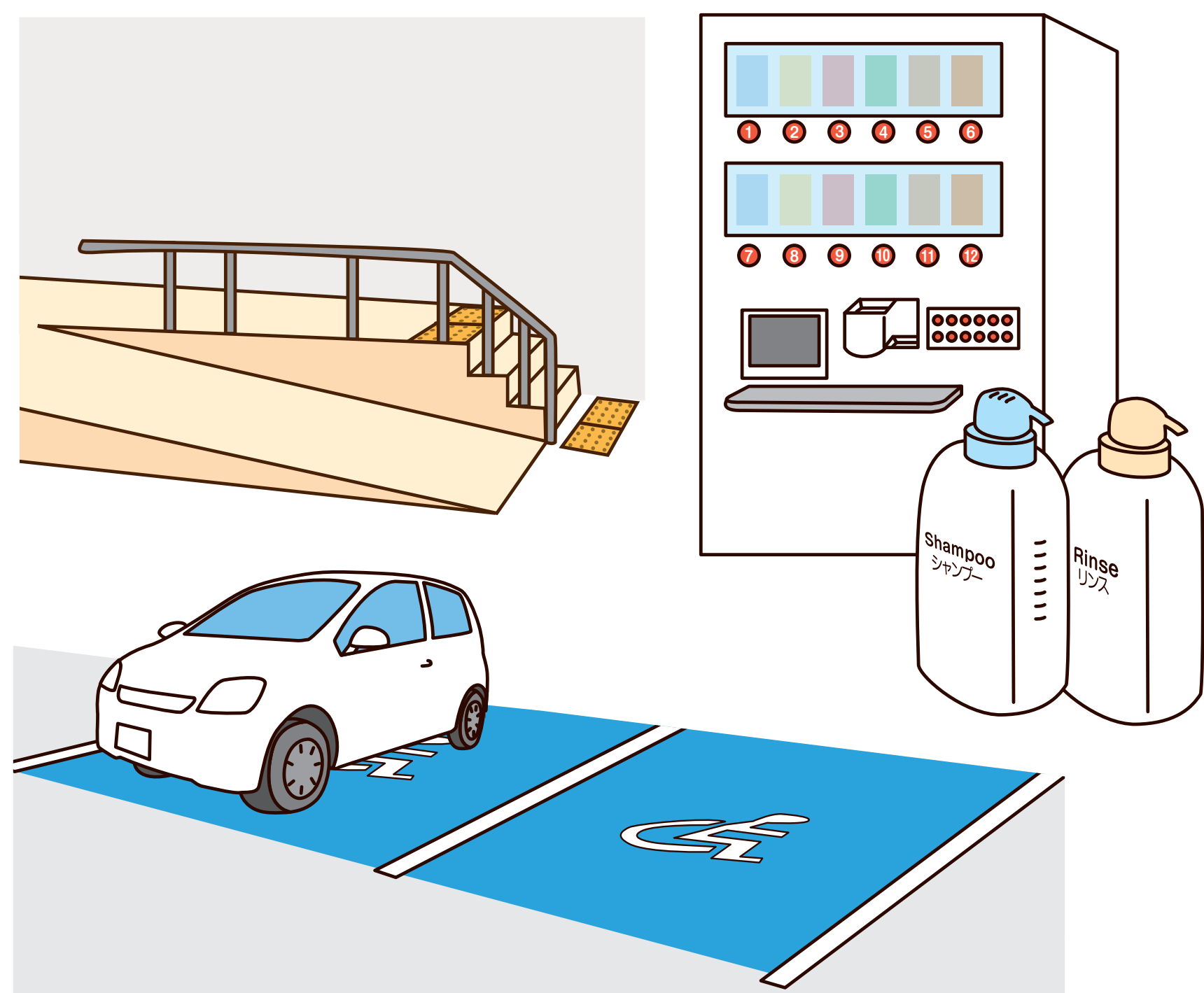
『ユニバーサルデザイン』は、1980年代に、アメリカの建築家で工業デザイナーでもあった、故ロナルド・メイス氏が発表した考え方です。

- 誰でも公平に使える
 - 柔軟に使い方が選べる
 - 簡単に直感的に使える
 - 必要なことがすぐにわかる
 - 間違いにくく危険がない
 - 少ない力でラクに使える
 - 使いやすい大きさと広さがある
- …これらがUDの基本です



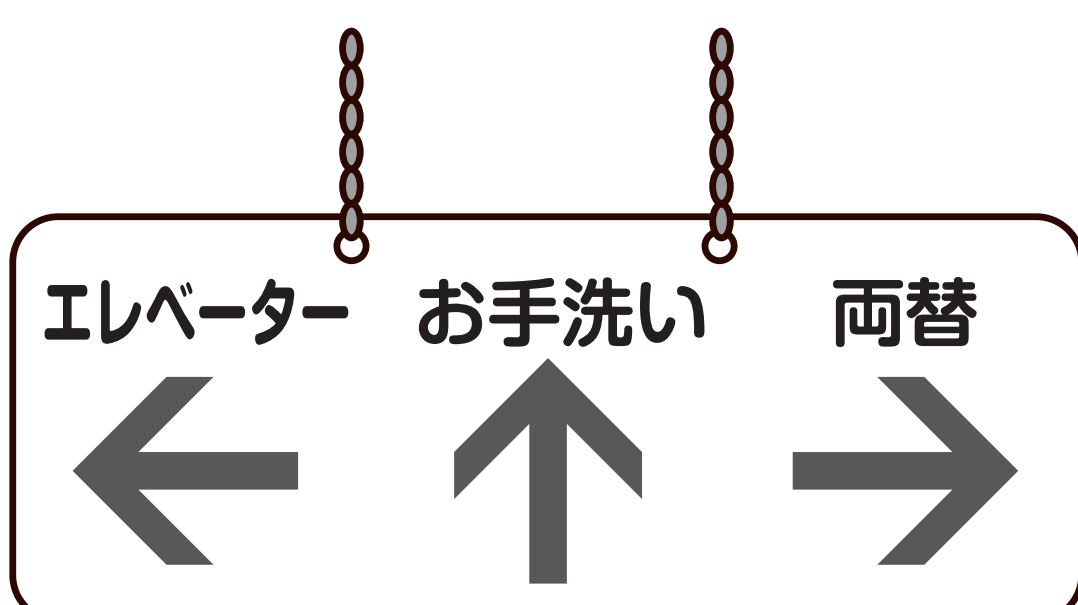
4

日本でも多くの人たちによって紹介され、すでに、さまざまな分野で取り組みが進んでいます。



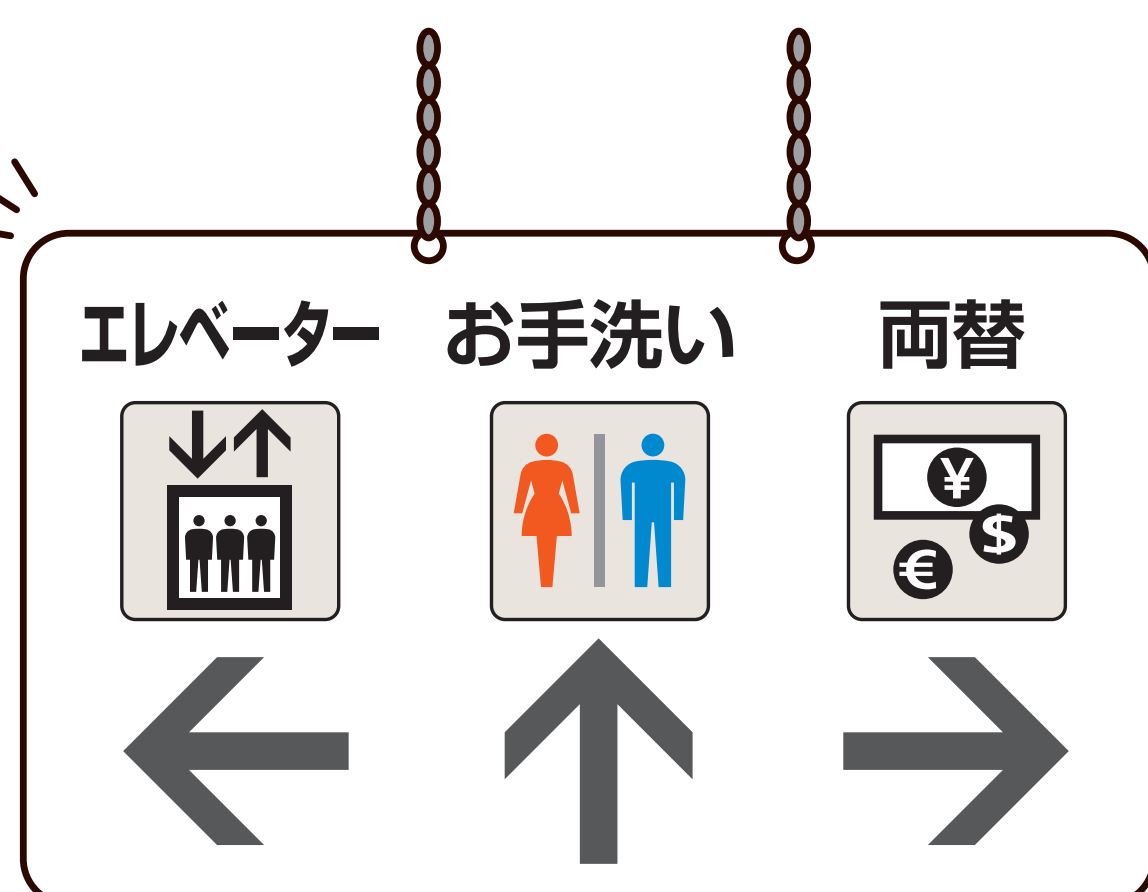
では、『ユニバーサルデザイン』の考え方がどのようなものか、具体的に見ていきましょう。

5



だれ ことば 不安なもの。
 私たちが外国へ出かけたときのことを想像
 してみてください。

6



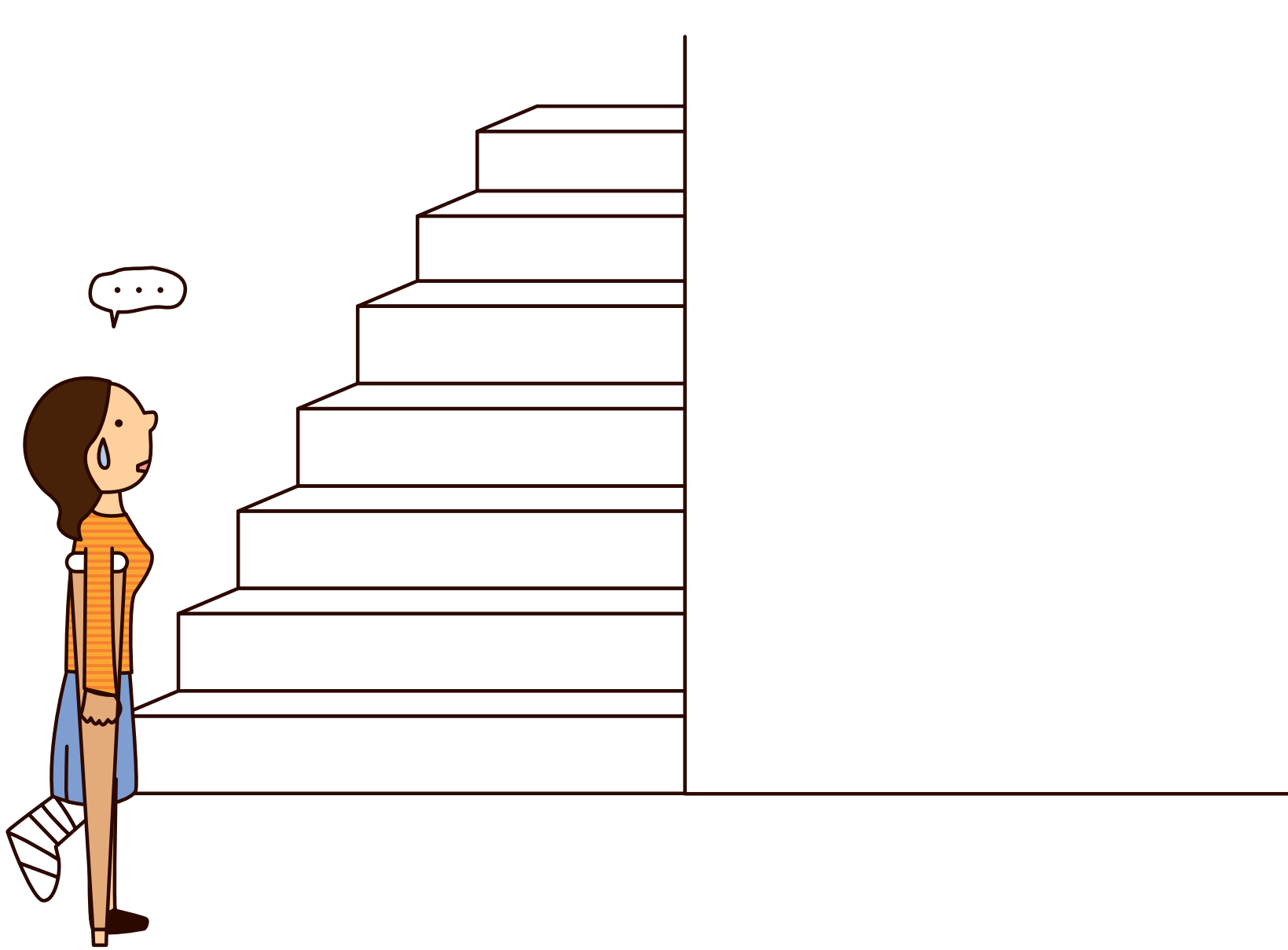
『絵文字』(*)なら、言葉が通じなくても理
 解できます。

※『サイン』または『ピクトグラム』ともいいます。

ユニバーサルデザインって、なんだろう? 2

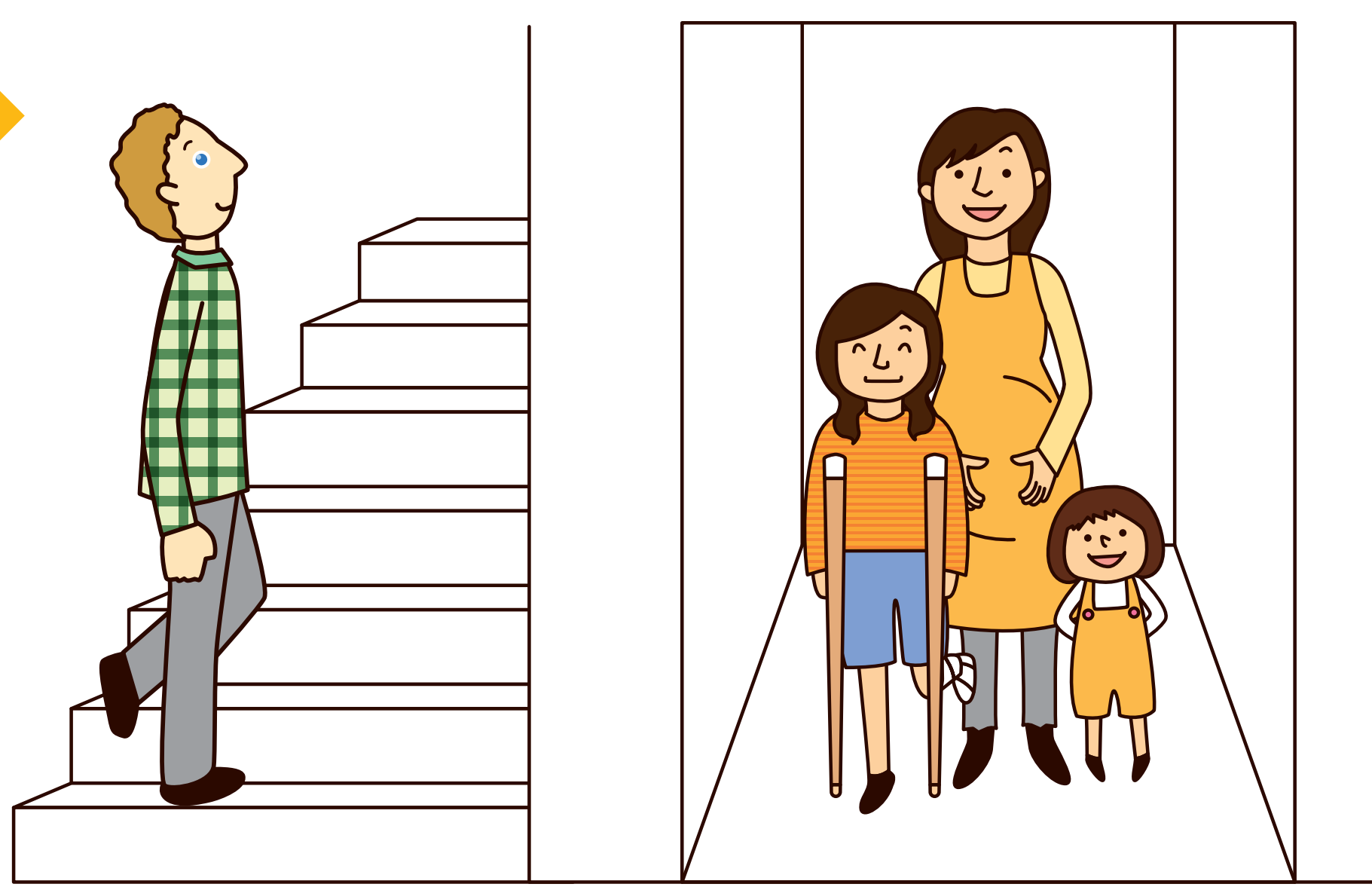
7

もしも突然、ケガをしたら…
 昨日までは、何の苦勞もなく上れて
 いた階段が、今日はまるで『行き止まり』
 のように思えます。



8

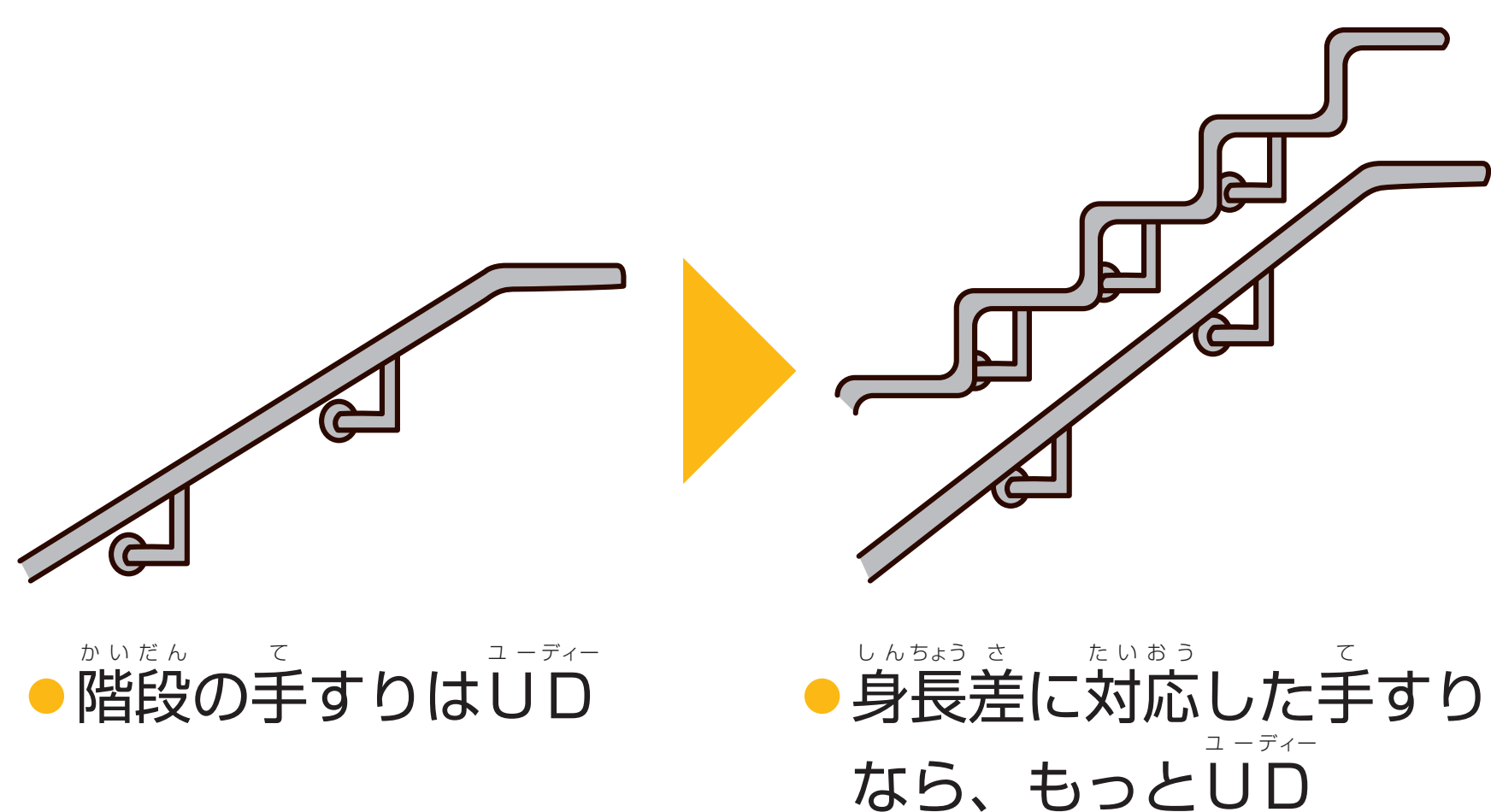
そんなとき、エスカレーターやエレ
 ベーターなど、階段以外の移動方法
 があれば安心です。
 人それぞれが持つ条件の違いを考えて、
 複数の解決方法を提供するのも『ユニバー
 サルデザイン』です。



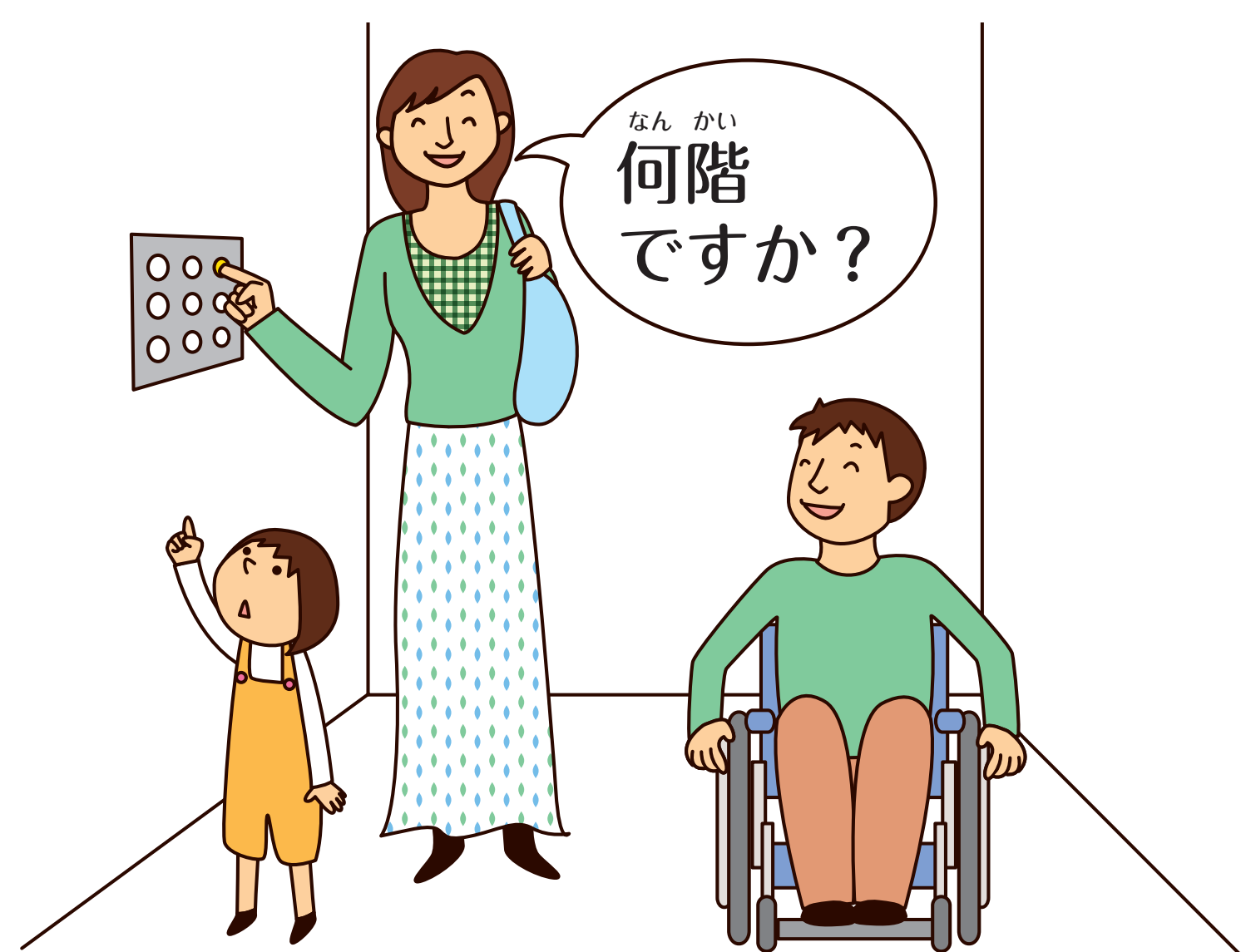
9 『ユニバーサルデザイン』に取り組む
上で大切なポイントが二つあります。

一つは、「いろいろな立場の人の意見を
聞きながら、少しでも良い状態を目指して
改良し続ける」ことです。

より多くの人々が満足するための創意工夫
に終わりはありません。



10 もう一つは、「いざというときに、人
を助けるのは、物ではなく人だ」と
いうことです。例えば、建物の設備が『ユ
ニバーサルデザイン』で作られていなかっ
たとしても、その場に居合わせた人の助け
で解決できる場合もあります。



『ユニバーサルデザイン』とは、『思いやりのこ
ころ、助け合いの行動』の別名とも言えます。

ユニバーサルデザインって、なんだろう? 3

11 『ユニバーサルデザイン』の考え方を
言葉にしてまとめると、次のように
なるでしょう。

人間は一人ひとり、みんな違っ
ているので、その違いによって、
便利になったり、不便になったり
ということが、できるだけ起こら
ないように、私たちの社会の仕組
みを作っていくこと。

||
ユニバーサルデザイン

12 どうです?
『ユニバーサルデザイン』が身近に感
じられてきましたか。
みなさんも、毎日の暮らしの中で『ユ
ニバーサルデザイン』について考え、発見し、
実践してみてください。
一人ひとりが幸せに生きていくために。

